

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 3 年 7 月 26 日 (2021.7.26)

【公開番号】特開 2020-68940 (P2020-68940A)

【公開日】令和 2 年 5 月 7 日 (2020.5.7)

【年通号数】公開・登録公報 2020-018

【出願番号】特願 2018-203447 (P2018-203447)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 7/02 3 3 2 Z

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 6 月 8 日 (2021.6.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 1】

本発明は、遊技機に関する。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 4】

しかしながら、従来の遊技機において、遊技機の管理性やメンテナンス性には向上の余地があった。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

本発明の代表的な一形態では、変動表示ゲームを実行可能な遊技機において、遊技に関する制御を行う制御手段と、遊技条件に関する設定値を設定可能な設定手段と、を備え、前記制御手段は、所定の移行条件を満たしている場合に前記設定値が設定可能な状態に移行可能であるとともに、前記設定値が設定可能な状態に移行したことに対応してセキュリティに関するセキュリティ信号を外部に出力することが可能であり、所定の表示手段に、前記設定値に関する情報又は所定の条件を満たす遊技媒体によって得られた遊技媒体数の割合に関連する情報を表示可能であることを特徴とする。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

変動表示ゲームを実行可能な遊技機において、
遊技に関する制御を行う制御手段と、
遊技条件に関する設定値を設定可能な設定手段と、を備え、
前記制御手段は、
所定の移行条件を満たしている場合に前記設定値が設定可能な状態に移行可能であるとともに、前記設定値が設定可能な状態に移行したことに対応してセキュリティに関するセキュリティ信号を外部に出力することが可能であり、
所定の表示手段に、前記設定値に関する情報又は所定の条件を満たす遊技媒体によって得られた遊技媒体数の割合に関連する情報を表示可能であることを特徴とする遊技機。